

安蔵寺山モデルコース1

杣の里よこみち (約20.6km・徒歩約490分)

安蔵寺山モデルコース2

夢ファクトリーみささ ↔ 匹見峡温泉 (約21.2km・徒歩約440分)



安蔵寺山頂の眺望

コースの概要

中国自然歩道 匹見峡・安蔵寺山コース

益田市匹見町道川出合原から西中国山地国定公園に指定されている表(おもて)匹見峡を経て、津和野町(旧日原町)の左鏡(さぶみ)に至るルートです。その途中には景勝地として知られる奥匹見峡や裏匹見峡への枝線や、独立峰としては県内最高峰の安蔵寺山を周遊するルートもあります。

このコースの見どころは、島根県の渓谷美を代表する表匹見峡、奥匹見峡、裏匹見峡と深谷沿いの自然林で、春の新緑、秋の紅葉、冬の雪景色と四季を通じてすぐれた景観がみられます。

注意事項

自然歩道を歩くときはマナーを守り、安全第一で利用してください

- あらかじめ距離、時間、交通機関などを調べ、余裕のあるスケジュールを立てましょう。
- 通行止区間や熊・マムシの危険がないか等、観光案内所で最新情報を確認しましょう。
- 天気予報や雲の動きに注意し、天候が悪いときは歩行を控えましょう。
- 岩場はすべりやすいので十分注意しましょう。特に降雨後は細心の注意が必要です。
- 路上に転石や枯枝が見られる場所などでは、立ち止まらず、落石・落枝に注意して通行しましょう。
- 崖崩れや倒木で通行が難しいときは、無理せず来た道を引返し、次に歩く人のために、観光案内所等に状況をお知らせください。
- 動植物を傷つけないようにしましょう。
- ゴミは必ず持ち帰りましょう。
- 車道区間は、中国自然歩道の標識があまり整備されていないので、お手持ちの地図や道路標識等でルートをご確認ください。
- 中国自然歩道以外の、トレッキングルートの最新情報や留意点は、観光案内所にご確認ください。

■中国自然歩道の12コース(37モデルコース)をパンフレットで紹介しています。

No.	コース名称	No.	コース名称
1	美保関・太平山コース	7	石見銀山街道コース
2	朝日山・一畑寺コース	8	断魚溪・千丈溪コース
3	鰐淵寺・大社・立久恵コース	9	浜田海岸コース
4	尖道湖・斐川・雲南コース	10	大麻山・龍雲寺・双川峡コース
5	鬼の舌震・吾妻山コース	11	匹見峡・安蔵寺山コース
6	三瓶山麓コース	12	津和野コース

【問い合わせ先】島根県 自然環境課
 〒690-8501 松江市殿町1番地 TEL0852-22-6172 FAX0852-26-2142
 E-mail:shizenkankyo@pref.shimane.lg.jp
 ホームページ 島根県自然環境課 検索 印刷用の紙にリサイクルできます



アクセス

公共交通機関による

※バスはいずれも本数が少ないのでご注意ください。

- JR益田駅～匹見峡温泉(石見交通路線バス匹見線約75分)
- 匹見峡温泉～七村口(予約制の市営やまびこバス) ※前日までに要予約
- JR益田駅～道の駅「シルクウェイ日原」(石見交通路線バス広益線約30分)またはJR津和野駅～道の駅「シルクウェイ日原」(石見交通路線バス津和野線約30分)
- 津和野町営バス 道の駅「シルクウェイ日原」～左鏡～上横道(バス約55分)

自家用車による

※冬季は峠越に冬用タイヤが必要となる場合がありますので注意してください

- 国道9号～国道191号～県道307号～国道488号～匹見峡温泉
- 中国自動車道(戸河内IC)～国道191号～県道307号～国道488号～匹見峡温泉
- 国道9号～国道488号～匹見峡温泉
- 中国自動車道(六日市IC)～国道187号～県道42号～国道488号～匹見峡温泉
- 国道9号～国道187号～県道189号～杣の里よこみち
- 中国自動車道(六日市IC)～国道187号～県道189号～杣の里よこみち
- 国道9号～国道488号～県道42号～夢ファクトリーみささ
- 中国自動車道(六日市IC)～国道187号～県道42号～夢ファクトリーみささ



バス会社の連絡先

- 石見交通益田営業所 TEL.0856-24-0080 (HPに時刻表有)
- 匹見地域の公共交通やまびこバス TEL.0856-56-1818 (益田市HPに時刻表有)
- 津和野町 町営バス TEL.0856-74-0038 (津和野町HPに時刻表有)

タクシー会社の連絡先

- 周辺に数社あります。HPで検索するか、次の案内所へお尋ねください。
- 益田市役所 TEL.0856-31-0100
- 津和野町役場 TEL.0856-74-0021
- 吉賀町役場 TEL.0856-77-1111

レンタカー会社の連絡先

- 周辺に数社あります。HPで検索するか、左記市役所等にお問い合わせください。

便利情報

このモデルコースや周辺の最新情報、匹見町内の宿泊の情報は、次の観光案内所等へお尋ねください。

- 益田市匹見総合支所(代表) TEL.0856-56-0300
- 安蔵寺山周辺のガイドを希望される方は、こちらへ事前にお申込みください。
- にはら自然の会(にはら天文台内) TEL.0856-74-1646

周辺には、匹見峡温泉、美都温泉などの温泉地があります。

- 匹見峡温泉やすらぎの湯 TEL.0856-56-1126
- 美都温泉湯元館 TEL.0856-52-2100

モデルプラン

■日帰りのモデルプラン 【1日】安蔵寺トンネル登山口到着後、安蔵寺山登山、匹見峡温泉

■1泊2日のモデルプラン 【初日】杣の里よこみち到着後、奥谷駐車場から安蔵寺登山、香仙原方面下山、杣の里宿泊

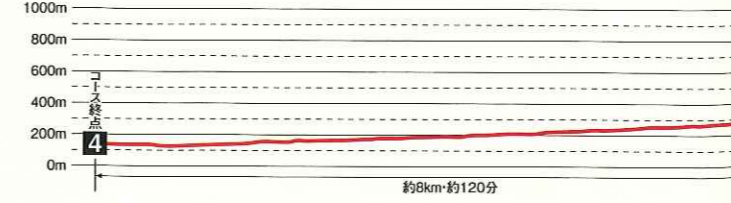
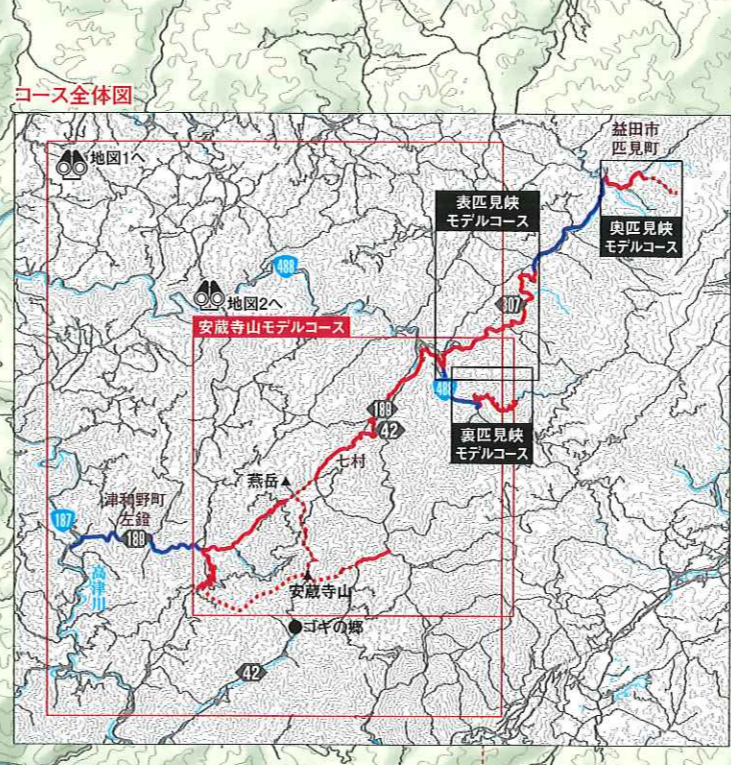
【2日目】夢ファクトリーみささに到着後、安蔵寺登山、匹見峡温泉

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の20万分の1地勢図及び数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平成20業復、第856号)

匹見峡・安蔵寺山コース

P 駐車場 ♀ バス停 □ 案内板 + 指導標
ト トイレ

— 中国自然歩道モデルコース(車道区間)
— 中国自然歩道モデルコース(歩道区間)
— その他の中国自然歩道(車道区間)
— その他の中国自然歩道(歩道区間)
— その他のトレッキングコース(歩道区間)



安蔵寺山

安蔵寺山(あぞうじさん)は標高1263mで、県内で3番目に高い山であり、主峰から離れた独立した山としては県内最高峰。山岳信仰の歴史を秘めたこの山塊の尾根にはブナ・ミズナラなどの原生的な自然林が広く残されている。なかでも、周囲5メートル余りのミズナラの巨木(ナラ太郎)は樹齢約600年(推定)で西日本一と言われている。ブナ林の中で植物観察、ヒヨドリ・ホオジロ・セキレイなどの野鳥観察、山頂登山が楽しめる。

安蔵寺跡地

昔、安蔵寺山の名前の由来となった安蔵寺というお寺があったと言われている場所。大きな山崩れにより押し流され、その時流された仏さまは、今も安見竹松氏宅と鎮蔵寺に祀られている。900年以上前に作られたものと言われており、他にも「なれあい観音」の話など、山岳仏教にちなんだ伝説が残っている。

安蔵寺山展望台

山頂から六日市・匹見ルート側に約5分の場所。展望台からは180°の大パノラマが望める。



匹見峡温泉やすらぎの湯

泉質は単純弱放射能冷鉱泉で、岩風呂、檜風呂、薬草風呂、サウナ、露天風呂などが揃い、周辺の自然にマッチした建物と美人湯といわれるまるやかなお湯は、自然探訪とあわせて人気がある。 TEL.0856-56-1126

ゴギの郷

ゴギは中国地方に生息するイワナの一種。体に白色の斑点が見られ水質が良くて水温も20℃を超えない場所に生息している。宿泊可能なログハウスの村は、釣り、サイクリング、登山の基地として人気を集めている。

約8km・約120分
 約6km・約110分
 約1.2km・約30分
 約1.8km・約60分